

(学校運営協議会・報告様式)

令和2年度 第4回 鈴鹿市立天栄中学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和2年11月17日(火) 14:30～ 16:00

2 場 所 被服室

※会を始める前に、各学年の授業の様子を見学していただいた。

3 あいさつ(学校長、委員長)

【委員長】本日は拡大ネットワーク委員会の代替として開催されています。協議事項においては鈴鹿型コミュニティースクールについての熟議の時間を設けていただいているので様々なご意見をいただきたい。

4 報告事項

(1) 学校の様子 「天栄だより」参照

(2) 「安心して学べる学校を目指して」アンケート報告

学校関係者評価の材料となる部分を中心に学校長が説明。

(3) 通学路関係 ①県道鈴鹿環状線バイパスへの横断歩道、信号機設置要望

②栄天名線道路改良工事(市川自転車店前道路拡幅整備)

要望書等を11月10日(火)に市長、防犯交通課、鈴鹿警察署長宛に提出した。

5 協議事項

(1) 鈴鹿型コミュニティー・スクールについて(資料別紙参照)

今後の在り方などについて(熟議)様々なご意見・質問をいただきました。

【教育支援課】文科省などの資料を使って「コミュニティー・スクール」の役割・仕組みなどについて説明あり。

【委員】学校運営協議会と地域学校協働本部?との違いはあるのか。

【教育支援課】どう違いがあるのか厳密には理解していない。

【委員】学校を悪くしないようにする視点でもって関わることも大切ではないか。

例えば、小学校で学級崩壊などを耳にするが、学校運営協議会がどのような形でかかわることができるのか。

【委員】学校運営協議会が発足して10年を経ているが、発足当初と変わっていない。今後の見通し、流れはどのようになっているのか

【教育支援課】学校長のマネジメント次第で目指す方向性が明確になる。

【委員】校区小学校のあり方(複式か統合か)の見通しはどうなっていくのか。市教委は「学校のあり方検討委員会」の意見をまとめる気持ちはないと言っているがどうなのか。市教委は方向性を持っているということなのか。

【教育支援課】教育支援課としては、把握していない。

【学校長】同様に把握していない。

【委員】子どもたちにとって何がベストかを最優先に考えることが大切である。

6 その他

(1) 次回学校運営協議会2月12日(金)天栄中学校で開催

(2) 卒業式3月8日(月)

コロナ禍の中、保護者は2名までの参加。来賓については、今後の状況推移や他の中学校と情報共有をしながら判断します。